

事業所名

ReadyGO八木

支援プログラム

作成日

令和6年

12月

10日

法人（事業所）理念	法人理念：わたしたちのパートナーが「輝いて生きる」今と未来をともにつくります 一人ひとりに深く感謝し、尊重します						
発達支援理念	個を共にみる未来支援 「個をみる発達支援」と「共にみる地域連携」を通じて一人ひとりが「輝いて生きる」いまと未来をつくります						
支援方針	子どもの発達ニーズを適切に把握し、発達ニーズに応じた個別支援計画に基づく支援						
サービス提供時間 （月～金曜日）	放課後	から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
サービス提供時間 （学校休業日）	10時	0分から	16時	0分まで	送迎エリア	八木	
営業時間	10時	0分から	19時	0分まで			
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<p>目標：身支度・食事・排泄等の生活習慣や生活リズムの形成等、基本的スキルの獲得</p> <p>具体的な支援内容：視覚的なスケジュール作成し、それらを確認して行動することを促す/視覚的な支援の活用/特性に応じた環境設定/褒める・認める声掛けを行い成功体験を積み重ねていく</p> <p>・ホワイトボードに時間と活動、利用者様の名前でを記載し個々に内容を確認してもらう</p>					
	運動・感覚	<p>目標：姿勢や動作の基本的技術の向上・保有する感覚の活用や代行手段の活用</p> <p>具体的な支援内容：一人ひとりに応じた優位機能（視覚・聴覚・触覚）を積極的に活用し、ボディイメージを高めたり、ビジョントレーニングを行う/できることに着目し、最大限活用できるようにコミュニケーションカードや補助具、治具等の代行手段を活用する/創作やクッキングを通じた微細運動、運動を通じた粗大運動を行い感覚統合を促す</p> <p>・戸外活動（公園）・社会見学）、室内（転がしドッチボール、リトミック、クッキング、BBBゲーム）</p>					
	認知・行動	<p>目標：認知の特性に応じた対応・外部環境を適切にしたうえで適切な行動の獲得</p> <p>具体的な支援内容：個別スペースの確保や座席位置の工夫など構造化を取り入れた支援/環境からの刺激低減するための整理整頓/収納場所の明示/チェックリストやタイマーを用いた活動の区切りの明確化</p> <p>・活動始まりは音楽を流して片付けの合図を行う ・外出の際、安全面等の約束をする ・帰りの会を開き振り返りを行う</p>					
	言語 コミュニケーション	<p>目標：非言語と言語コミュニケーションの基礎的能力の向上・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得</p> <p>具体的な支援内容：表情や身振り手振りの意味理解と表現の練習/基本的な挨拶や日常会話の練習/ありがとう、ごめんなさいなどの基本的な社会的表現の練習/相手の話を最後まで聞く練習/質問の仕方と応答の練習/チームでのゲームや創作活動</p> <p>・自分の言葉でしたいこと、手伝ってほしいことを伝える ・グループ活動、集団遊びの時間を通して順番に行う ・ルールを守る</p>					
	人間関係 社会性	<p>目標：情緒の安定を図ったうえで、他者との関係づくりの経験を積む・遊びを通じた社会性の発達・自己理解と行動の調整</p> <p>具体的な支援内容：予測可能なスケジュールの作成を行い、他者と同じ空間での個別活動を行う/レクリエーションを通じた順番待ちの練習/集団で協力して行う創造的な制作活動/おもちゃや道具の貸し借り/役割分担のある活動/おにごっこやカードゲームなどルールのある構造化された遊び活動</p> <p>・買い物学習 ・戸外学習 ・SST</p>					
家族支援	保護者面談の実施/利用者本人（またはきょうだい児を含む）の相談援助/勉強会の実施/保護者からの相談に対して解決策を一緒に考えていく						
地域支援・地域連携	他事業所との情報交換共有						

移行支援	事業所での過ごし方や練習したことを家庭、学校でも同様に行えるよう般化を目指した支援/学校や他事業所、地域と連携を図り、インクルーシブな支援体制を構築していく
職員の質の向上	発達障害の特性、基礎の理解を目的としたステップアップ研修/虐待・身体拘束、事故防止、感染症予防・対策、災害時における対策や訓練等の研修/管理者を対象とした人間力向上のための運営ラーニング
主な行事等	季節行事（プール遊び、ハロウィン、クリスマス会、初詣）、避難訓練